四日市市立保々小学校だより

平成30年6月12日(火)No.12

令意志思

授業参観・学級懇談会に参加いただき、ありがとうございました。

7日(木)授業参観を行うことができました。この日は、学校運営協議会と同時刻に授業参観を行い、学校運営協議会の委員の方にも全ての学級の様子を参観いただきました。委員の方からは「子どもたちの姿勢がよかった。」「先生方もICTを取り入れた授業をされていた。工夫されているね。」「ねらいをきちんと書いてみえて、授業が分かりやすい。」「保護者の参観の様子もよかったし、お父さんの参観が多いですね。」「黒板の周りの掲示がすっきりしていて、配慮されていますね。」など、概ね「よかった。」というご意見・ご感想をいただきました。保護者の方におかれましても、授業参観の感想など担任までお伝えいただけると、担任のこれからの励みになると思いますので、よろしくお願いします。

また、学級懇談会は全学年で127人(軒)の保護者の方に出席いただきました。P数274の内、およそ46%の方が出席いただけたことになります。本当にありがとうございました。学級懇談会の内容については、またそれぞれの学級からおたよりの発行があるかと思いますが、保護者の方が集まられて、同年齢のお子さんを持たれる保護者として考えてみえることなどを聞く機会は、そう何度もあるものではありません。次回の学級懇談会は2学期(10月12日金曜日)になります。より多くの方が参加いただけますよう、よろしくお願いいたします。

学校運営協議会の取り組みすすむ。

☆6月7日(木)第1回除草ボランティア 【環境部会】

今年も除草作業のボランティアを行っていただきました。その日の明け方まで雨が降っていて、絶好の草ぬき日和でした。晴れてくると暑くなるなと心配もしていましたが、適度に曇ってくれてよかったです。この日は、13名の保護者の方が参加していただきました。中には、仕事の調整がうまくできなかったけど、申し込んであったから少しでもと、仕事の合間をぬって参加いただいた方もあり、大変助かりました。

今回は、子どもたちの日常の清掃活動では そうじ範囲に設定できていない、プールの南 側・体育館の南側・プールと体育館・南校舎



の間の除草作業を行っていただきました。暑くて汗もいっぱい流れましたが、大人の方がやっていただくと明らかにきれいになるので、とても気持ちよく作業を終えることができました。ありがとうございました。

☆6月8日(金) 1・2年生さつまいもの苗植え 【農業体験部会(保々の自然に親しむ会)】

今年も保々の自然に親しむ会の方にお世話になって、 1・2年生が北勢中央公園の南側の畑で、何から何まで 準備していただき、サツマイモの苗植え体験をさせても らいました。当初は、6日(水)に予定をしていました



が、雨の為、金曜日に延期していただきました。昨年から電気柵を設置していただき、畑の周りには防草シートもはっていただいてあって、子どもたちのさつまいもの収穫が少しでも多くなるようにと、苦心していただいています。

この日も朝早くから手で植えられるようにと畑を耕し直し、畝を整え、苗も植える場所に並べて置いてもらってあるなど、本当に全て準備いただいてのサツマイモの苗植え体験でした。秋に大きく実ったサツマイモのことを思いながら、子どもたちも教えてもらったようにきちんと植えようと、土を掘り、上手に植えることができたそうです。苗を立てて植えるか横に寝かして植えるかで、サツマイモの大きさや数がかわってくるそうです。そんなことも秋の収穫の時には確かめてみたいですね。

6年生社会見学に行ってきました。

全校の先陣を切って、6月8日(金)に6年生が奈良 方面(橿原考古学研究所附属博物館・東大寺・法隆寺) へ社会見学に行かせてもらいました。7時には出発式を 行い、バスに乗り込み、高速道路を降りてから少し渋滞 に巻き込まれましたが、ほぼ予定通りに博物館につきま した。この日は、京都と奈良の小学校の子どもたちと重 なりましたが、事前指導をよく理解していた保々小の6



年生は、きちんと時代別に展示されている常設展のコーナーを丁寧に回って行きました。古墳時代のコーナー辺りに来ると「先生、もうしおりに書き込むところがない。」という子がかなりいて、熱心にメ



モをとってきたことがよく伝わってきました。石器から鉄器へと道具がかわっていくこと、土器も模様や形、厚さがかわっていくこと、農業が始まったことでクニの形がだんだんできていったこと、円筒型の埴輪の大きさは資料を見て感じたよりはるかに大型であったこと、金メッキされた品物の豪華なつくりなどがよく伝わったと思います。

そして、次に向かった東大寺、ちょうど移動中に雨が強く降ってきたので、東大寺の駐車場にバスを入れてもらってバスの中でのお昼ご飯としました。食べている間に、雨は上がり、ここでも傘をささずに、見学に行くことができました。大仏の大きさは、資料などで知っていても、やはり実物の大きさには驚きの声があがっていました。ある子は「こわあ・・・。なんか見下ろされている気分。」と言っていました。薄暗い中で見る大仏様は確かにそう見えてきます。

そして、最後の見学地法 隆寺へ。ここでも傘をさす ことなく、拝観することが

できました。時間のことを考え、A・B分かれて見学し、 私たち教員が説明をする予定だったのですが、ボランティアガイドさんが「説明します。」と来てくださり、写真パネルを使って詳しくお話をしてくださいました。その後、大講堂(薬師如来像)・金堂(薬師如来像、釈迦三尊像、阿弥陀如来像、壁画)・五重塔(お釈迦様涅槃のお姿)・



大宝蔵院(百済観音、玉虫の厨子、雲形肘木)、そして法隆寺の七不思議(鯛石、九輪にささる4本の鎌、蜘蛛が巣をはっているか、雨だれの跡は本当にないのかなど)を拝観し、確かめてきました。

帰りは、大渋滞はなかったのですが、鈴鹿付近の渋滞につかまり、ボランティアガイドさんがお話いただいた時間と合わせて、30分ほど到着が遅れてしまいました。保護者の方には夕食の準備がある時刻に重なり、大変ご迷惑をおかけしました。そして、お迎えありがとうございました。雨はその時も止んでくれて、結局傘は一度もささずに社会見学を終えることができました。あの後の雷を伴う雨にもしどこかで降られていたら・・・と思うと、ラッキーな子どもたちでした。